2007 ～ 2008 年度
ＲＩテーマ

ROTARY SHARES
ロータリーは分かちあいの心

国際ロータリー会長　ウィルフリッド J. ウィルキンソン（国籍・カナダ）

2720 地区
別府中央ロータリークラブ

例会日　火曜日　12 時 30 分
ところ　トキハ別府店　７Ｆぼたんの間
TEL　２３－１１１１
事務所　別府市西野口町１番１号 青山通りビル 3F
〒 874-0931　TEL（0977）23-9000
FAX（0977）23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事　平野英壽　　理事　椛田健治　　役員　会　長　森　宗明　　ＳＡＡ　上妻　浩
〃　村津忠久　　〃　河村貴雄　　副会長　平野英壽　　直前会長　上妻　浩
〃　津末美代子　　〃　後藤孝弘　　幹　事　大島由美子
〃　後藤　隆　　会　計　近藤賢司

VOL．20 － 34
2008 年３月 25 日

第 906 回 例 会

会報委員長　徳丸　一郎

◆点　　鐘　　12：30

◆Ｒ　　Ｓ　　手に手つないで

◆唱　　歌　　めだかの学校

会長の時間　　会長　森　　宗明

2720地区のガバナーエレクトの件については先週お知らせしたとおりです。この中で、RI事務局より杉谷ガバナーに宛てに、次年度も引き続きガバナーを引き受けていただきたい旨の文章がありますが、杉谷現ガバナーからのはっきりした意思表示が未だありません。そこで、大分第３分区ガバナー補佐ほか６クラブ会長幹事会では、下記お願いを玉名ロータリークラブと、杉谷ガバナーにお届けいたしました。一日も早いガバナーエレクトの決定と2720地区の正常化を願っての行動であります。会員諸氏のご理解を賜りたく存じます。

以下書簡
拝啓　春暖の候、杉谷ガバナーには益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、先日来のガバナーエレクト決定に関わる諸事情、私共には伺い知ることの出来ないご心労をお掛けしていることと存じます。
せめて今私共大分第３分区のガバナー補佐、分区内６クラブ会長幹事に出来ることと思い、一同連名にて森田、玉ノ井両パストガバナーに意見書を出させていただきました。
私共すでにRIよりの貴ガバナーへの書簡も拝見いたしております。つきましては是非とも次年度のガバナーもお引き受け頂き、地区の正常化にご尽力賜りますようお願い申し上げる次第です。全幅の信頼を持って重ねてお願い申し上げます。私共の地区は貴ガバナーの再選を必要としています。　　敬具

◆出席報告　　委員長　中島　澄人

本日の出席	会員総数	25 名
	出席者	17 名
	事前メイクアップ	3 名
	理事会承認	0 名
	出席免除	0 名
	欠席数	5 名
	出席率	68 %
前々回の訂正 3/11	出席率	64 %
	事後メイクアップ	5 名
	理事会承認	0 名
	出席免除	0 名
	修正出席率	84 %

連　続　　－回
通　算　　730 回　　100 %

・**メイクアップ**
事前　村津（別府北）、森園、大野（もみじ谷）
事後　衛藤（別府）、梅津（別府北）
　　　溝部、河村（別府東）
　　　上妻（もみじ谷植樹）
欠席　椛田、河村、溝部、後藤(孝)、高田

幹事報告　　幹事　大島由美子

－識字率向上月間－
【創立19周年記念例会】

1．本日の卓話
「クラブ創立記念日に思う」
特別代表・初代会長　鳴海淳郎会員
2．本日、例会終了後、「第５回臨時･理事役員会」を開催致します。
3．３月20日（木）13：00～脇口設計事務所に於いて「大分第３分区会長・幹事会」が開催され、森宗明会長が出席致しました。
4．お祝い
結婚記念日　後藤孝弘会員（３月25日）
近藤賢司会員（３月26日）
＊ご自宅にお花が届きます。
配偶者誕生日　鳴海静子さん（３月30日）
＊記念品をお渡し致します。
5．例会変更のお知らせ
湯布院ＲＣ　３月26日（水）の例会は、早朝例会の為　同日６：00～フローラルハウス前公園清掃活動に時間・場所変更
大分南ＲＣ　４月４日（金）の例会は、お花見例会の為　同日18：30～ちさとに時間・場所変更
大分ＲＣ　４月８日（火）の例会は、新会員歓迎会の為　同日18：30～大分全日空ホテルオアシスタワーに時間・場所変更
大分城西ＲＣ　４月９日（水）の例会は、職場訪問例会の為　同日12：30～新日本製鐵㈱大分製鐵所に場所変更
6．次週の予定（＊原稿をお願い致します。）
『花見例会兼新会員歓迎会』
於：春香苑　18：30～
『会員コラム』森宗明会員
7．本日の回覧
①「花見例会兼新会員歓迎会」（４月１日）出・欠席
②RI第2720地区2007-2008年度地区大会（５月17日･18日）出・欠席
③別府市近隣７ＲＣ合同親睦ゴルフ大会（４月29日）出・欠席
④「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金箱
⑤米山梅吉記念館館報№11
⑥宇佐ＲＣ週報
8．本日の配布
①週報No.904・905
②「ロータリーの広報活動」
「クラブ創立記念日に思う」
鳴海淳郎Ｒ情報委員長

スマイルボックス　　委員長　赤嶺　リサ

○森会長
本日は当クラブの19周年の記念例会です。鳴海先生の卓話、よろしくお願い致します。

○平野会員
私の庭につくしが足の踏み場のないほど出てきました。どなたか取りにきませんか？桜の花も三分咲き、さくらんぼは満開、亀ちゃん、痛風を早く治してゴルフに行きましょう。

○大島会員
すっかりと春めいてきました。特になかったのですが、亀井会員からスマイル用紙を渡されましたので､鳴海先生の卓話にスマイルします。

○鳴海会員
本日、当クラブの創立19周年記念例会に卓話をさせていただくことに感謝してスマイル致します。創立当時の意気込みが皆さんに伝わって、今後のクラブ運営に役立てば、これに過ぎる喜びはありません。

○上妻会員
久しぶりです。やはり出席すると楽しいですね。

○近藤会員
３月29日に行われますヒートデビルズの試合の招待券を本日いただきました。別府のチームが頑張っているので、皆で応援に行きましょう。そして土曜日ですので飲みにも行きましょう。

○亀井会員
１泊２日、24時間滞在で“釜山”に行って来ました。“マカオ”に続き２連敗でした。食べ物はいつも大変おいしいですネ。

○中尾会員
先日は結婚記念日の花束をありがとうございました。３月19日に私の娘も無事に小学校を卒業することができました。２つ合わせてスマイル。

○梅津会員
３月22日は大塚博堂の64回目の誕生日でした。喫茶「博堂村」で名古屋のシャンソン歌手も迎え、遠くは北海道札幌・東京・四国・熊本よりファンが参加してコンサートがありました。いつまでもありがたいことです。皆様方のお蔭です。ありがとうございます。スマイル。

○赤嶺会員

別府中央ロータリークラブ創立19周年おめでとうございます。

鳴海先生、本日の卓話よろしくお願い致します。

先程の中尾会員同様、娘が同級生で先日卒業致しました。そして、中尾会員の奥様が娘を卒業旅行に連れて行って下さいました。人の力は有難いものです。感謝してスマイル!!

○木村会員

創立19周年、記念はいつもワインで乾杯するのに、少し残念ですね。

鳴海先生のお話、楽しみにしています。

○村津会員

丁度今頃、中国･青島空港に到着致しました。「第九」の本番公演は30日、青島市人民大会堂で開催されます。

本日の事前メイキャップは、３月12日「北クラブ」で済ませておりますが、ホームクラブ欠席をお詫びしてスマイル。

卓　話　　特別代表・初代会長　鳴海　淳郎

クラブ創立記念日に思う

この3月28日は当クラブの創立記念日です。今年は19周年ですが、来年はいよいよ20周年を迎えます。これを機会に創立当時を振り返り、その感動を伝えたいと思います。

§ クラブ創立までの経緯

国際ロータリー定款第３条にもありますように、全世界にわたってロータリーを奨励し、助長し、拡大するために、われわれロータリアンはロータリー精神を体得した人を一人でも多くつくり、平和な住みよい社会をつくらなければなりません。

また、ロータリーの拡大・増強はロータリーの生けるしるしであり、ロータリーが成長している証拠であります。

1887～88年度第2回RI理事会では、ロータリーの絶えざる強化が重要であることを強調して、1988年（昭63）8月より「会員増強ならびに拡大月間」が新たに指定されました。

このような流れの中で、この年の7月1日、わたしは当時の黒木ガバナーより、当別府地域に4つ目の新しいクラブ（即ち、別府市全域を区域限界とする2階建てアディショナル・クラブ）をつくるべく特別代表に委嘱されました。

スポンサー・クラブは別府RCで、別府北、別府東両RCをコ・スポンサーとし、黒木ガバナーのご指導により、同時に委嘱された宮本（別府北RC）・、千寿（別府東RC）両特別代表補佐と共に、1988年7月以降度々協議を重ね、翌1989年1月末まで一応30名を超える入会候補者を挙げることができました。

この場合、出来るだけ新会員を掘り起こすことを建前としましたが、どうしても無理な場合は各クラブより数名の会員移籍を考えました。

そこで、これらの方々に案内状を出して2月28日、新クラブ結成グループ第1回会議を開催、ロータリーに関するインフォメーションを十分行い、その上で入会の意志決定をされた22名の会員によって3月7日、仮クラブ第1回例会が開かれました。

ついで、3月14日に第2回例会が、3月21日は祝日のため休会、3月28日第3回の例会日を創立総会としました。

この創立総会までに更に1名の入会があり、計23名のチャーターメンバーが予定されたのですが、総会当日残念なことに2名の方が欠席したので、結局21名となりました。この中6名は元あるいは現ロータリアン、その他はすべて新しい会員で、これを基準にRI加盟申請を行い、4月17日加盟承認となった次第です。

この創立総会にはゲストとして黒木ガバナーをはじめ、加藤分区代理、別府３RC会長・幹事のご臨席をいただきましたが、当日早くもビジターとして別府RCの古川会員、別府東RCの柴田会員の両名が出席されました。

特別代表より新クラブの初代会長になった私は、すべては初めが肝心と思い、とにかくロータリーの基本に忠実に、「早くロータリーになじみ、ロータリーを身につけよう」をテーマに、新しいクラブづくりに全力を注ぎました。

即ち、毎例会の「会長の時間」には努めてロータリー情報を提供し、また、ロータリー情報委員会の名において各例会毎にタイムリーなテーマをもとにした「ロータリー用語の解説」を用意し、これを全会員に配布しました。

そして、次のようなtraining methodを掲げて、別府中央ロータリー・クラブ独自の例会スタイルの樹立をはかりました。

例会を楽しく意義あるものにするために
～別府中央ロータリー・クラブがとった方法～

1．例会場入口でビジターをあたたかく迎える。
2．例会前に太極拳を行って心身の健康に努める。
3．ロータリーソング：歌による楽しいクラブの雰囲気をつくるために、年間プログラムに従ってロータリーソングと童謡・唱歌をうまく組み合わせ、大きな声で歌う。
4．食事中は例会毎にとくに選曲したBGMを流す。

5．会長の時間の充実：話の中に必ずR-情報を入れる。
6．委員会報告：出来るだけ委員会報告を多く出来るよう努力する。
7．スマイル・ボックス：自主申告を原則とし、会員の相互理解を深めるために、会員自信の出来事をすすんで発表することにし、なごやかな雰囲気をつくる。
8．卓話：お互いを一層よく知るために会員卓話を原則とし、月1回 はゲスト卓話とする。
9．最後まで例会に出席したビジターには会長がとくに感謝の挨拶をする。
10.「ロータリー用語の解説」を毎例会一項目を原則として作成配布する。
11. 次の例会の食事を「来週のメニュー」として週報に予告する。

1989年3月28日から1990年6月30日に及ぶ1年3か月の間、わたしは会長として100%クラブ例会に出席して新しいクラブづくりに邁進しましたが、この間の記録を1990年8月に出版しました「私のロータリー・ノート」にまとめました。

「私のロータリー・ノート」の内容

はじめに

Ⅰ　会長の時間 (第3回例会 ～ 第66回例会)

Ⅱ　卓 話

Ⅲ　ロータリー用語の解説

（1989/4/18 ～1990/6/19 まで55回）

おわりに

§初年度の主な実績（1989.3～1989.6、1989～90年度）

◎親睦を中心に、ロータリー情報に徹したクラブ奉仕の充実・展開。

◎その結果として、別府中央RC独自の例会スタイルの樹立、並びに輝かしい例会出席率100%の維持。

◎チャーターナイトの成功と記念事業の実施（1989年11月26日・・・406名の登録）

Ⅰ）「鶴見岳一気登山」下山用道標の設置。
この一気登山が別府の名物として定着することを夢みて、工事費70万円を投資して50本を新設。

Ⅱ）養護施設「栄光園」児童に対する愛のワクチン接種。
小児科医である高木会員のお世話で、「水痘、風疹、おたふくかぜ」に対するワクチンの接種を92名に行った。

◎会員増強
チャーターメンバー 21名で発足したが、6名の増加により、年度末には会員数27名となる。

§第２年度の主な実績（1990～91年度）

◎創立後一名の退会者もなく、依然として輝かしい例会出席率100%の維持

◎充実したクラブ奉仕活動の延長として、例会時に行う、会員の自主申告による活発なスマイル・ボックスと、その実績に基づく対外奉仕基金の設置。

◎前年度に引き続き「べっぷ鶴見岳一気登山道」周辺整備の一環として、今年度より着手した「もみじ谷公園」構想。

当クラブ長期継続社会奉仕計画として、第一期５ヵ年計画のスタート。

毎年、モミジの苗木を寄贈して植樹を行う。

第一回植栽：平成２年11月４日

これは、RIが1990～91年度に提唱した「われらが天体、地球の保全」というプログラムに合致するものであり、また、「地球にやさしい」観光温泉文化都市別府の将来をみすえた町おこし運動にも連動する奉仕活動とした。

◎会員増強に関して
今年度になって、女性会員1名を含めて2名の増加、会員数29名となる。

（女性会員の入会は大分県下では初めて、地区では2番目）

1988年1月、シンガポールで開かれた規定審議会で、ロータリー・クラブの入会資格要件より性差別を撤廃するという、歴史的な決定が行われ、定款も、善良な青年男子より善良な成人と変更されましたが、当クラブでは、大分県下の他クラブに先駆けて理事会決定を行い、これに基づいて広く女性にも門戸を開き、1990年12月4日、第88回例会において梅津ヤヨイ会員を迎えることができました。

その後19年を経過した現在、いろいろな都合で会員数は25名（うち女性会員7名）に過ぎませんが、はじめに掲げた目標は大部分がそのままクラブの美風として残されており、今や他のクラブには見られないものとなっています。

ただ残念なことには、最近例会出席率が低下し、昔のような気迫がなくなっているのではないかと少々気になるところです。

来年はいよいよ20周年を迎えますが、初心に戻って初期の目的が達成されるよう祈念するものです。

なお、別府中央ロータリー・クラブ過去15年間の主要実績は、当クラブのホームページに「地域に密着した奉仕活動の展開」として示されています。ご参照下さい。